

令和 3 年 度

八代市議会議会運営委員会記録

審 査 ・ 調 査 案 件

- 1. 本日の議事日程について 1
 - 1. 議会運営委員会の閉会中継続調査の申し出について 3
 - 1. その他 4
-

令和 4 年 3 月 1 8 日（金曜日）

議会運営委員会会議録

令和4年3月18日 金曜日

午前9時03分開議

午前9時35分開議（実時間15分）

○本日の会議に付した案件

1. 本日の議事日程について
1. 議会運営委員会の閉会中継続調査の申し出について
1. その他

○本日の会議に出席した者

委員長 橋本幸一君
副委員長 増田一喜君
委員 上村哲三君
委員 大倉裕一君
委員 金子昌平君
委員 田方芳信君
委員 谷川登君
委員 谷口徹君
委員 古嶋津義君
委員 山本幸廣君
議長 成松由紀夫君

※欠席委員 君

○委員外議員出席者中発言の許可を得た者

君

○説明員等委員（議）員外出席者

議会事務局長 岩崎和也君

○記録担当書記 島田義信君
馬淵宗徳君

（午前9時03分 開会）

○委員長（橋本幸一君） 皆さん、おはようご

ざいます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）ただいまから議会運営委員会を開会いたします。

◎本日の議事日程について

○委員長（橋本幸一君） まず、1、本日の議事日程についてを議題とし、（1）委員長報告の（イ）議案43件について説明を求めます。

○議会事務局長（岩崎和也君） 皆さん、おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）議会事務局、岩崎です。どうぞよろしく申し上げます。

恐れ入りますが、着座にて説明させていただきます。

○委員長（橋本幸一君） はい、どうぞ。

○議会事務局長（岩崎和也君） それでは、1本日の議事日程の（1）委員長報告の（イ）議案43件について説明いたします。お手元の3月定例会議事日程第5号を御覧いただきたいと思います。

まず、議長の諸報告、日程第1、発言取消しの後、日程第2から第44までの市長提出案件43件につきましては、おのおの付託されておりました4常任委員会、特別委員会及び議会運営委員会から審査が終了した旨の報告がありましたので、この審査の経過及び結果について委員長報告がございます。委員長報告の後、質疑・討論が行われ、採決となります。

次に、採決について御説明いたします。

議案第1号は単独で起立採決。2号、3号の2件はそれぞれ単独で挙手採決。4号から7号までの4件は一括で挙手採決。8号は電子表決システムによる採決。9号から11号までの3件は、それぞれ単独で挙手採決。12号から17号までの6件は一括で挙手採決。18号から20号までの3件は一括で挙手採決。21号は単独で起立採決。22号、23号の2件は、それぞれ単独で挙手採決。24号、25号の2件

は、それぞれ単独で起立採決。26号から29号までの4件は一括で起立採決。30号から34号の5件は一括で挙手採決。35号から38号の4件は一括で挙手採決。39号から42号までの4件は一括で挙手採決。45号は電子表決システムによる採決となります。

なお、お手元に委員会審査結果表を配付しておりますので、後ほど御覧いただきたいと思っております。

また、本日は議席に議員表決申告書を配付いたしておりますので、よろしくお願いいたします。

なお日程第1、発言の取消しにつきまして、去る3月10日の中山論扶哉議員の質疑・一般質問における発言は、一部事実と異なる不穏当発言となりますので、議長権限により該当箇所の発言取消しが命じられます。

説明は以上でございます。

○委員長（橋本幸一君） ただいま説明が終わりましたが、何か質疑ございませんか。

○議長（成松由紀夫君） ただいま事務局より説明がございましたが、一部、中山議員との話の前に山本代表との話では、発言の取消しというようなことで理解をしているものの、中山議員本人は訂正でいきたいという申し出が先ほどの電話でありましたので、そこはもう1回、山本代表と中山議員との間でしっかり合意をとっていただいた後にこの日程になるかと思われまますので。

山本代表のほうと私との話では、これは発言の取消しをしなければならないと、事実と違うことであるのでということでございますが、中山議員は、軽微なもので訂正でいきたいという申し出がっておりますので、そこはしっかりこの後対応して、日程に入りたいと思っております。

以上です。

○委員長（橋本幸一君） 小会を取ります。

（午前9時08分 小会）

（午前9時25分 本会）

○委員長（橋本幸一君） 本会に戻します。

○委員（山本幸廣君） 委員長、よろしくお願いいたします。

先ほどですね、休憩をわざわざ取っていただきましてから、本人と打合せをいたしました。その中で、訂正とそれから取消しの問題で、取消しについても理由は少しありましたけれども、CLT等の発言等々についての2行をですね、今、議長と確認したんですけども、あとは一任を代表にせると。あなたの意見は分かっただし、聞いたし、この分については取消しだろうと私は思うと、あなたはどう思っているか分からんけれどもということで確認したところが、分かりましたということですね。

それで、その部分について、成松議長と今、議長室でその取消しの部分をですね、確認させていただきました。私の、代表の考え方としては、その取消しについてはですね、私はその取消しどおりで納得をいたしました。中身については、私のほうから私に一任しましたから報告するだけです、オーケーです。その取消しで取消しをしていただきたいということで、議長、よろしく取扱いをお願いしたいと思いません。

○議長（成松由紀夫君） お時間をいただいているところでございますが、先ほど山本代表からありましたとおりでですね、つまびらかに言いますと、2行、中山議員が発言として小林市では議会棟について云々という、CLTの工法、そして構造部材というような文言が入っておりますので、その部分を山本代表と先ほど確認をしたところでございます。

○委員長（橋本幸一君） ほかにございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（橋本幸一君） ないようですので、次に、（２）議員提出発議案１件について説明を求めます。

○議会事務局長（岩崎和也君） それでは、議員提出発議案につきまして、お手元に発議案を配付しておりますとおり１件が提出されております。

まず、本議会運営委員会の議員さん方、橋本幸一委員長をはじめ、ほか９名から３月９日に提出されました発議案第３号・八代市議会委員会条例の一部を改正する条例案でございます。

内容につきましては、以前の議会運営委員会で御説明いたしましたとおり組織再編に伴うものでございまして、趣旨弁明者は橋本議員となります。

本件につきましては、議長からの議題の宣告後、趣旨弁明が述べられ、採決につきましては起立採決となります。

説明は以上でございます。よろしくお願いたします。

○委員長（橋本幸一君） ただいま説明が終わりましたが、何かありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（橋本幸一君） それでは、ただいま説明がございました議員提出発議案１件についての委員会付託について協議いたします。

付託はいかがいたしましょうか。

○委員（大倉裕一君） 今回の改正の分につきましては、委員会付託なしで大丈夫かというふうに思います。

○委員長（橋本幸一君） それでは、お諮りいたします。

議員提出発議案１件については、委員会付託を省略することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（橋本幸一君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

次に、（３）閉会中の継続審査・調査の申し

出について、報告を求めます。

○議会事務局長（岩崎和也君） それでは、閉会中の継続審査・調査申し出につきまして、御説明いたします。閉会中継続審査・調査申し出書をお開きいただきたいと思います。

令和２年７月豪雨に関する特別委員会では、所管事務調査１件、建設環境委員会では所管事務調査２件、経済企業委員会では所管事務調査２件、文教福祉委員会では所管事務調査２件、総務委員会では陳情１件及び所管事務調査２件。

なお、議会運営委員会におきましては、この後、御決定いただくことを予定をいたしてございまして、御覧の３件を記載しております。これらを合計しまして１３件となります。

説明は以上でございます。

○委員長（橋本幸一君） ただいま報告が終わりましたが、何か質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（橋本幸一君） ないようですので、次に、（４）その他について何かありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◎議会運営委員会の閉会中継続調査の申し出について

○委員長（橋本幸一君） なければ、次に、２議会運営委員会の閉会中継続審査の申し出についてお諮りいたします。

本委員会は、議会の運営に関する事項、議会の会議規則・委員会に関する条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項について、閉会中も引き続き調査することとし、継続調査を申し出たいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（橋本幸一君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

◎その他

○委員長（橋本幸一君） 次に、3その他について何かございませんか。

○委員（大倉裕一君） 東北のほうで、また未曾有の地震の被害がっております。熊本のほうでも、特に令和2年の7月豪雨災害については八代地域も大きな被害を受けて、全国各地からお見舞とか勇気をもらうようなエールとかです、届いたかなというふうに思うんですけど、八代にそうやってお見舞をいただいとったところを中心としてでも、何か形として八代市議会としてお見舞だとか電報だとか、そういった対応が必要になってくるのではないかなというふうに思っております。

この場でどうこうということではございませんけど、その辺りを正副委員長を中心として代表者会等でも何か話合いができればなというふうに思っておりますので、取り計らいのほうをお願いできればというふうに思っております。

○委員長（橋本幸一君） 分かりました。

○委員（上村哲三君） 今の件、もっともだと思います。今日のどうのこうのじゃないということであれば、全国市議会議長会からもいろいろですね、その件については来ると思いますので、一応成松議長のほうにですね、状況を判断していただいて、二重、三重にならないようにですね、こちらに限られた分でありますので、その調査も事務局のほうでしていただいて、一応一任していただいとけばどうだろうかというふうに思いますが。

○委員長（橋本幸一君） 他市町村の事例等も含めて、それについて、議長、それから議会事務局も含めて、それはちょっと調べさせていただいて、後日また検討いたしたいと思います。それでよろしいでしょうか。

○委員（山本幸廣君） 関連ですけども、要は形になるような行動というのをこれからはして

いかないかと思うとですよ。ただ物をやる、現金をやる、支援をする中でもですね、やはり我々議会として自ら議員が募金活動をしたり、そしてまたいろんな物資の問題についても、議員自らがやっぱり行動した中でのですね、災害時の支援というのをですね、新たにすれば、八代議会というのは変わったやっぱしやり方というのをやっているなという、やっぱりこういう姿勢がこれからはやっぱ議会の改革の中で一番大事じゃなかろうかと、私はそう思います。その点についてもひとつお考えいただければと思います。

○委員長（橋本幸一君） 今、非常にいろんな災害が毎年多発しておる状況の中でですね、やっぱ、これまで全国議長会だったかな、それから連帯してからというような状況で対応してきたと思うんですが、やはりこれも重要な一つの方法で、個別にという。これから大変な毎年大きな災害が出ているような状況ですから、そういうことも踏まえて検討していかないと、非常に恐らく親和会等の部分も関連してきますので、その辺も考慮に入れて対応していかなければならないんじゃないかなと。これはもう私の思いですが、それも含めて、議長とも議会事務局とも協議させていただきたいと思います。

（「結構です」と呼ぶ者あり）

ほかにございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（橋本幸一君） なければ、以上で本日の議会運営委員会を閉会いたします。

（午前9時35分 閉会）

八代市議会委員会条例第30条第1項の規定により署名する。

令和4年3月18日

議会運営委員会

委員長